「見える化」システムを活用した地域分析について

厚生労働省の地域包括ケア「見える化」システムを活用し、全国平均との比較や保険者間の比較を実施し、富加町の特徴把握や要因分析を行いました。

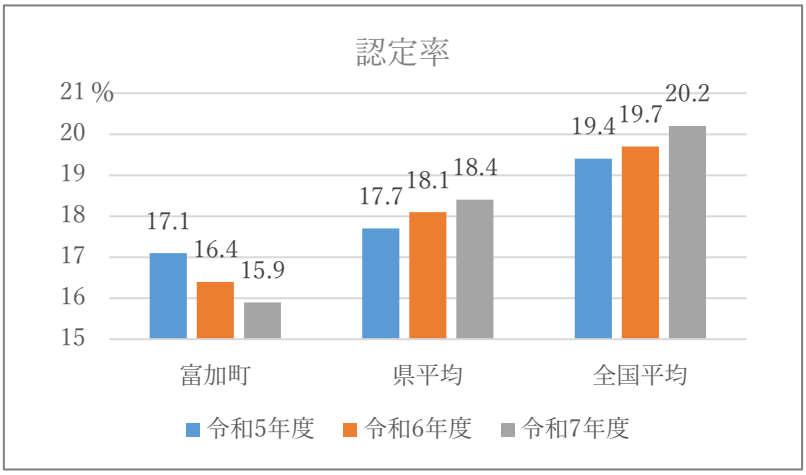
1. 認定率について

「認定率」は、要支援・要介護認定者の人数を第 1 号被保険者で除した値を意味します。

富加町の認定率は 15.9%となっており、全国平均（20.2%）、県平均（18.4%）と比較すると低い値となっています。富加町の令和 7 年度の計画認定率と比較すると 18.2%に対し 15.9%となっており低い値となっています。

全国平均、県平均ともに認定率の増加傾向が見られますが、富加町では、令和 4 年度から減少傾向となっています。要介護・要支援認定者の死亡が増加していることが一因と考えられます。

一般に 75 歳以上の後期高齢者になると認定率が高くなると言われているとおり、富加町でも令和 7 年度末時点の要支援・要介護認定者の 75 歳以上の割合は 93.3%となっており、今後、後期高齢者数の増加が見込まれることから、認定率が増加していくことが予想されます。

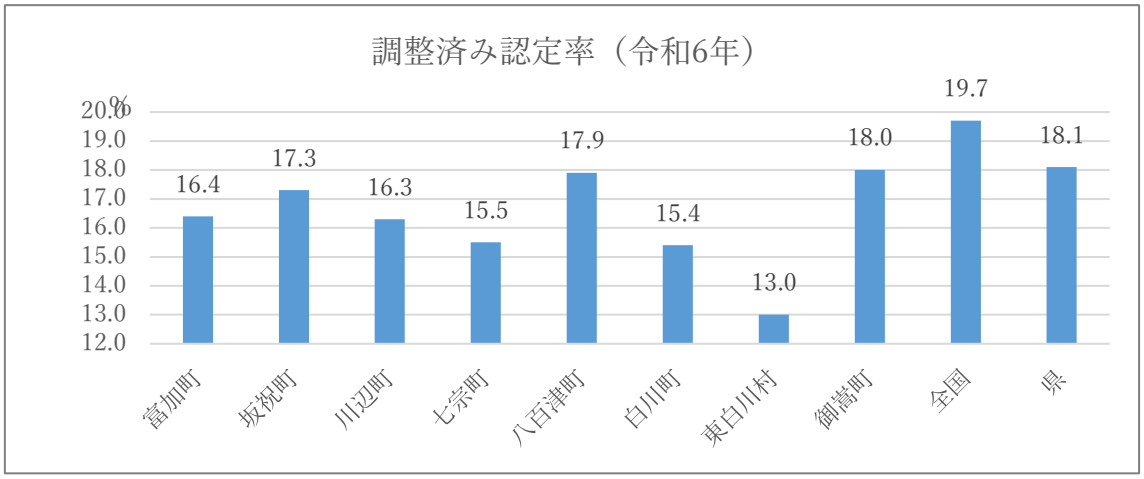


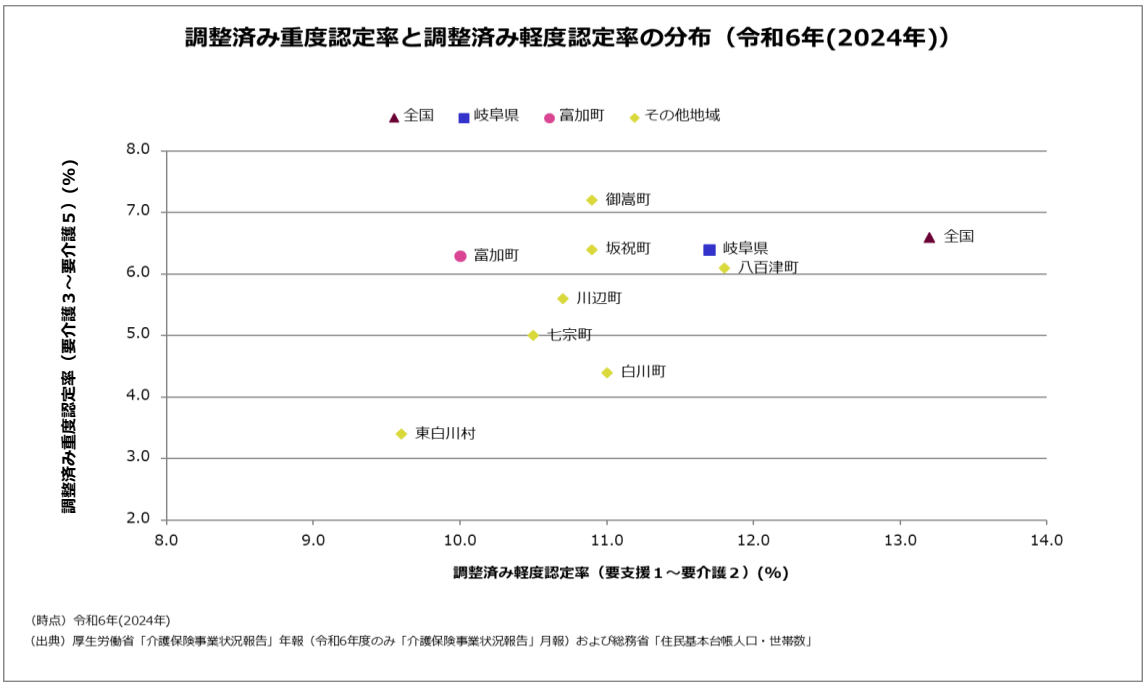
「調整済み要介護認定率」とは、第 1 号被保険者の性・年齢構成が、どの地域も全国平均やある地域の一時点 0 と同様になるように性・年齢調整を行った値です。性・年齢調整を行うことにより、第 1 号被保険者の性・年齢構成以外の要素の認定率への影響について、地域間・時系列で比較がしやすくなります。

富加町の調整済み認定率（性・年齢調整を行い、同じ人口構成と仮定する）は、16.4%となっており、令和 5 年度と比較すると 0.3%減少しています。全国平均（19.7%）、県平均（18.1%）と比較すると低い値となっています。

近隣 7 町村と比較すると、8 町村中 4 番目に高い値となっています。

軽度者認定率、重度者認定率をみると、全国平均よりも低い値となっています。また、近隣町村と比較すると重度者認定率が高い値となっています。そのため、フレイル予防、介護予防・重度化防止の取組を推進していくことが重要であると考えられます。





（%）

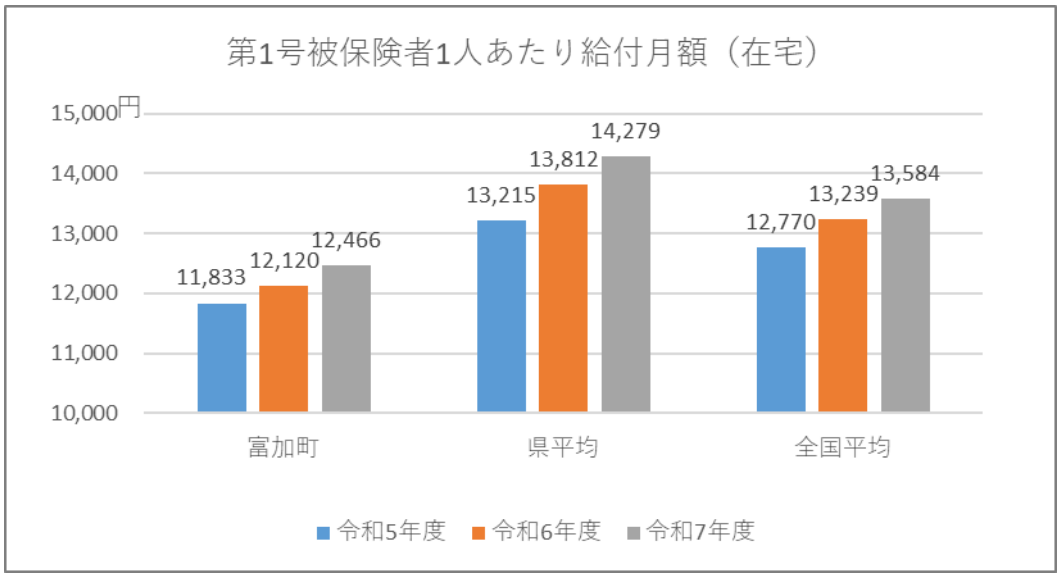
	富加町	坂祝町	川辺町	七宗町	八百津町
調整済み軽度認定率	10.0	10.9	10.7	10.5	11.8
調整済み重度認定率	6.3	6.4	5.6	5.0	6.1

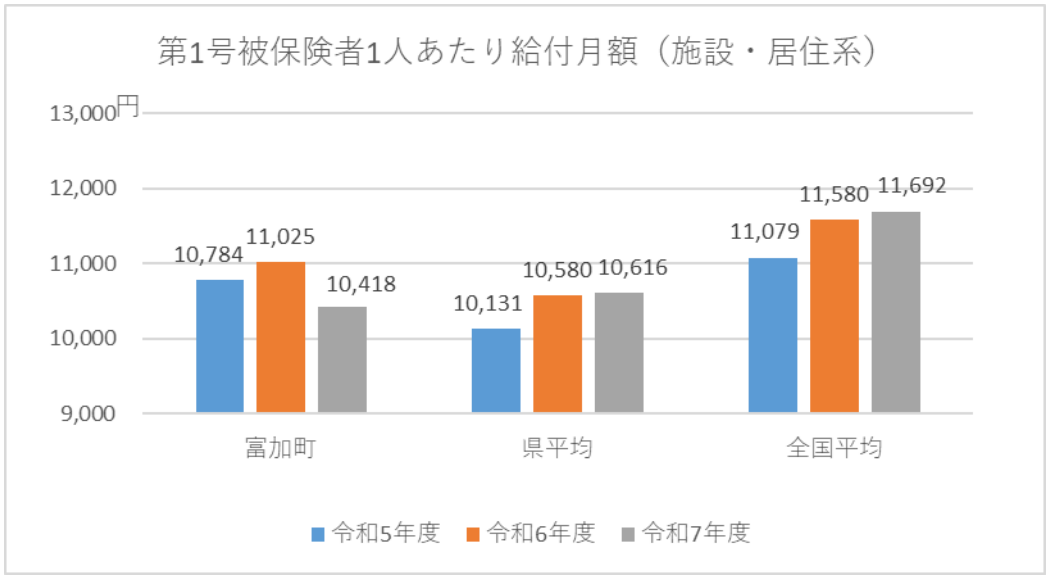
	白川町	東白川村	御嵩町	全国	岐阜県
調整済み軽度認定率	11.0	9.6	10.9	13.2	11.7
調整済み重度認定率	4.4	3.4	7.2	6.6	6.4

2. 介護給付費の特徴と分析

2-1. 第 1 号保険者 1 人あたり給付月額

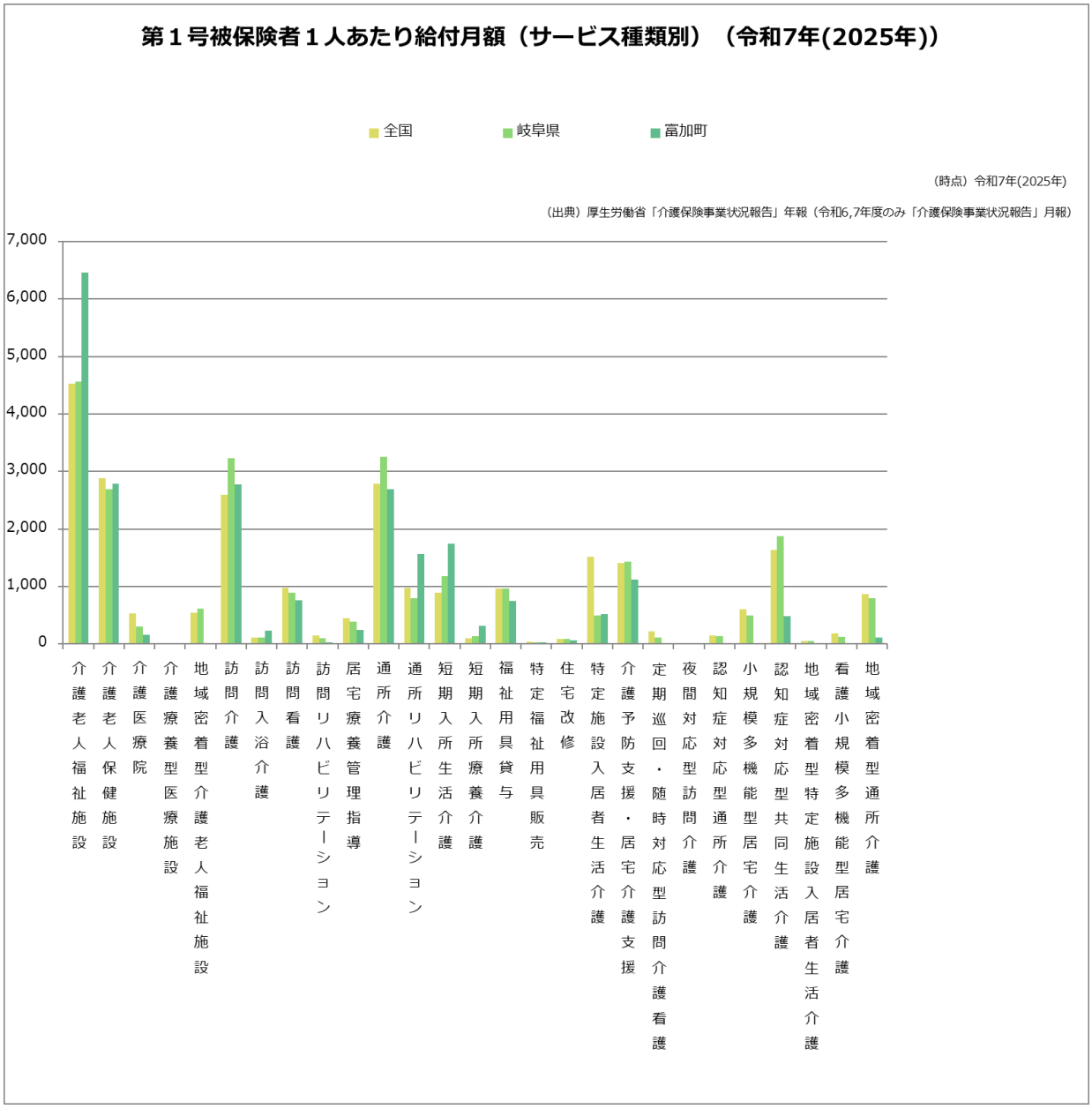
「第 1 号被保険者 1 人あたり給付月額」は、該当する区分の給付費の総額を第 1 号被保険者数で除した値を意味します。





在宅サービス、施設・住居系サービスの月額給付の給付月額は、全国平均、県平均より低い値となっています。また、経年で比較すると、在宅サービスの給付月額は年々増加しています。施設・住居系サービスの給付月額は令和 6 年度までは増加していましたが、令和 7 年度に減少しました。令和 7 年度は施設・住居系サービスの利用者が死亡により減少したことが、給付費の減少に直接関係したと考えられます。しかしこれからも施設サービスの利用は増加すると考えられるため、高齢者の介護予防と地域での支え合いの仕組みを作っていくことが重要であると考えられます。

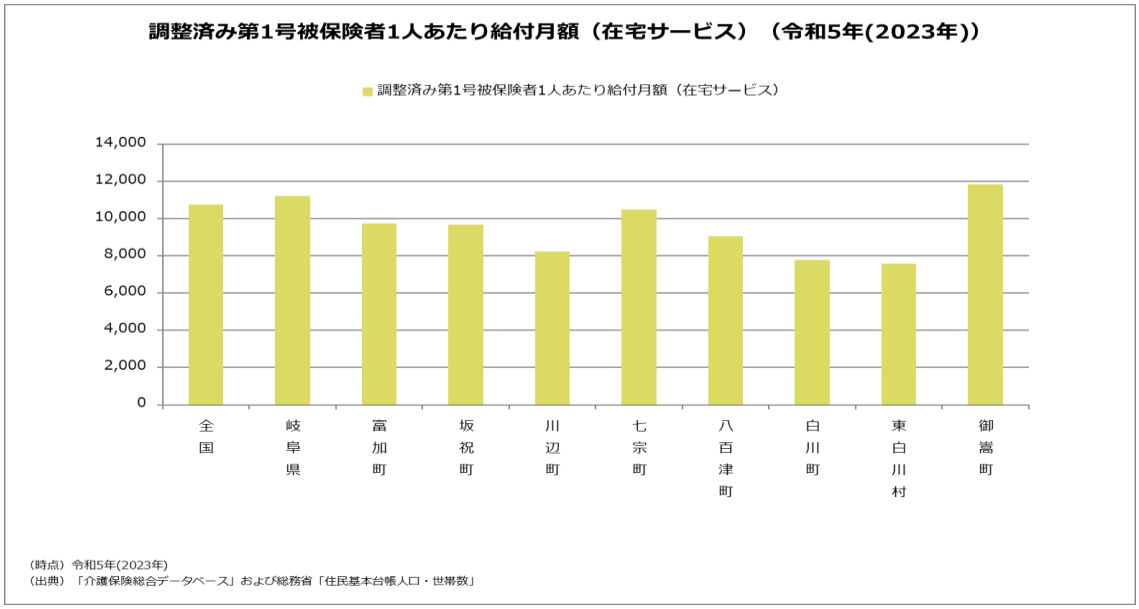
2-2. サービス種類別第１号被保険者１人あたり給付月額

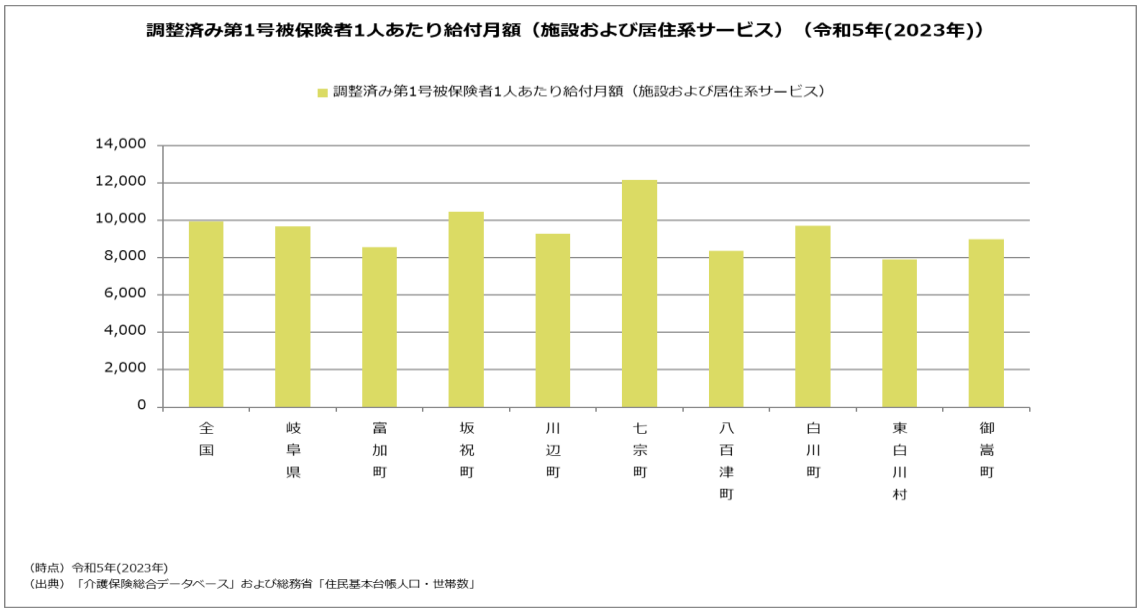


サービス種類別ごとに第１号被保検者１人あたり給付月額をみると、訪問系サービスは全国・県と比較して少ない一方、施設系サービス及び通所系サービスは高い値となっています。その要因として、富加町に通所系サービス事業所はありますが、訪問系のサービス事業所が少ないこと、介護者の生活スタイルの変化等により施設入所を希望する人が増加していることであると考えられます。

参考　令和５年度調整済み第１号被保険者１人あたり給付月額

「調整済み第 1 号被保険者１人あたり給付月額」は、給付費の多寡に大きな影響を及ぼす、「第１号被保険者の性・年齢構成」と「地域区分別単価」の影響を除外した給付月額を意味します。調整することにより、第１号被保険者の性・年齢構成や地域区分別単価以外の要素の給付費への影響について、地域間で比較がしやすくなります。



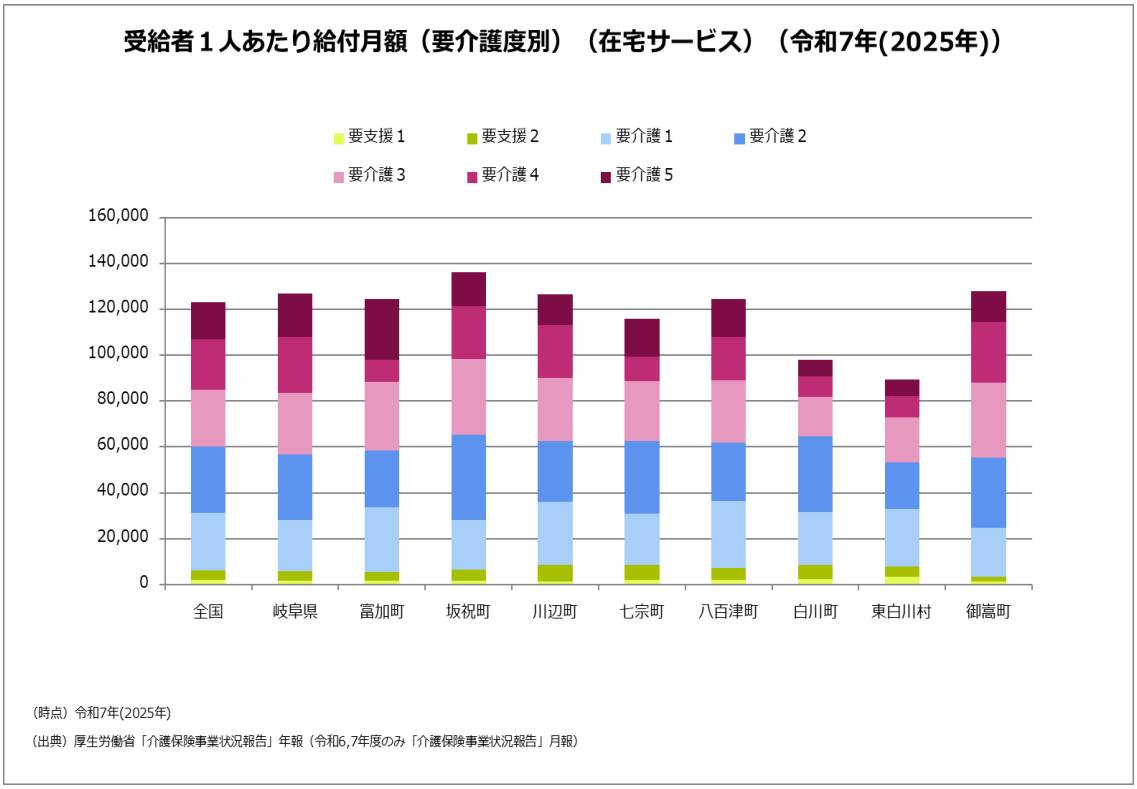


在宅サービス、施設・住居系サービス共に給付月額が全国平均、県平均より低い値となっています。近隣町村と比較しても、値が近隣町村に近いことから適切に介護給付がされていると推測されます。今後も、一人一人の状態にあったケアプランが提供されるようケアマネージャーの支援を行っていく必要があります。

2-3. 受給者１人あたりの給付月額

「受給者１人あたり給付月額（在宅サービス）」は、在宅サービスの給付費総額を在宅サービスの受給者数の総和で除した数を意味します。利用者を重複してカウントすることを防ぐため、介護予防支援・居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の３サービスの受給者総数の総計を概数として利用します。

富加町は、全国平均よりも高く、県平均よりも低い値となっています。近隣７町村と比較すると、８町村中４番目に高い値となっています。近隣町村に近いことから適切に介護給付がされていると推測されます。



（時点）令和7年(2025年)

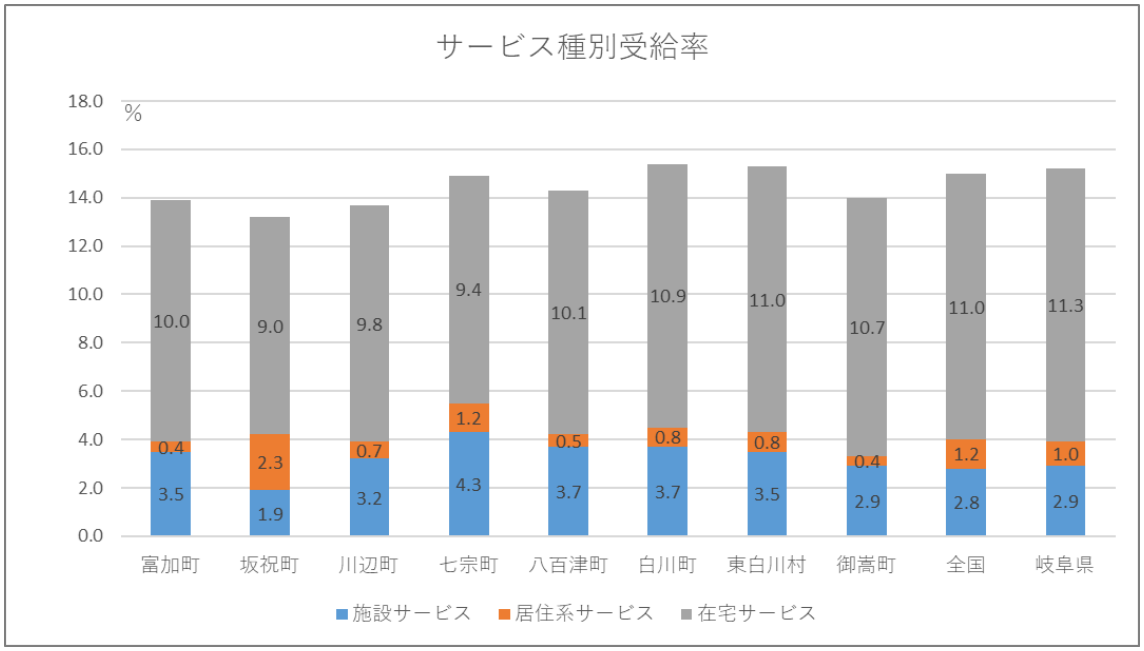
（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

	全国	岐阜県	富加町	坂祝町	川辺町	七宗町	八百津町	白川町	東白川村	御嵩町
要支援１	1,985	1,620	1,490	1,495	1,369	2,036	1,921	2,413	3,251	1,220
要支援２	4,076	4,199	4,006	4,839	7,084	6,521	5,339	5,996	4,470	2,307
要介護１	25,250	22,167	28,092	21,905	27,513	22,383	29,012	23,303	25,176	21,273
要介護２	28,715	28,574	24,839	37,020	26,499	31,506	25,524	33,004	20,351	30,472
要介護３	24,957	26,900	29,937	33,117	27,606	26,192	27,369	17,232	19,482	32,923
要介護４	21,927	24,384	9,728	22,965	23,043	10,740	18,985	8,817	9,432	26,303
要介護５	16,323	19,157	26,498	14,786	13,393	16,680	16,383	7,297	7,094	13,343

3.サービス種別ごとの受給率

「受給率」（年次）は、サービス種別の受給者数の最新月までの総和を、第１号被保険者数で除した後、当該年度の月数で除した数を意味します。サービス種別を施設・居住系・在宅サービスに区分けし、各サービスの受給率を地域間で比較することで、地域の特徴をつかむことができます。

各サービスの受給の傾向としては、全国平均、県平均、近隣町村と比較しても同様です。施設サービス受給率は、全国平均、県平均を上回っています。介護者の状況変化などに伴い在宅生活の継続が困難となり、施設の入所を希望する人が増加していることが一因と考えられます。



時点　令和７年度（事業状況報告）

施設サービス…介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院

居住系サービス…特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護

在宅サービス…訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護（介護老人保健施設）、短期入所療養介護（介護療養型医療施設等）、短期入所療養介護（介護医療院）、福祉用具貸与、福祉用具購入費、住宅改修費、介護予防支援・居宅介護支援、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護